

景観ワークショップ

プログラム

歴史的眺望を 見つめてみよう



約370年間、守り受け継がれている、大樹寺から岡崎城を望む歴史的眺望(ビスタライン)について考える「景観ワークショップ」です。
全国的にも類のない歴史的眺望の保全などについて、楽しく明るく一緒に考えてみましょう。



とき

2009年1月31日 土
9:05～12:50

ところ

図書館交流プラザ・りぶら
1階会議室101 (大樹寺現地案内もあります)

私たちの検討ミッション

眺望をさえぎる建築計画が公表されたが、話し合いにより何とか計画変更された。次は守れるという確証はない。守れる方策を提案せよ！

本日のプログラム

以下は予定です

- 09:05 りぶら集合 バスで大樹寺へ移動 《30分間》**
集合場所のりぶらにて、ご参加の皆さんに名札と資料をお渡しします。その後、バスに乗り込んでいただき大樹寺に移動します。車内では、岡崎市が現在検討している「景観計画」の趣旨や今後のスケジュールについてご説明します。
- 09:35 大樹寺に到着 歴史的眺望を実際に体験 《30分間》**
歴史的眺望をご覧になっていただきます。実際に歴史的眺望を見ながら、資料を用いて、歴史的眺望の由来や特性などについて解説します。
- 10:05 バスでりぶらへ移動 《25分間》**
ワークショップの会場であるりぶらにバスで戻ります。車内では、この後のワークショップの流れについてご説明します。
- 10:30 休憩 《10分間》**
- 10:40 ワークショップの開始**
歴史的眺望をしっかりと守るためのワークショップを行います。『眺望をさえぎる建築計画が公表されたが、話し合いにより何とか計画変更された。次は守れるという確証はない。守れる方策を提案せよ！』をミッションに検討します。
- 10:40 他己紹介しましょう 《15分間》**
まずワークショップのウォーミングアップとして、ご参加の皆さんに二人一組になっていただき「自己紹介」ならぬ「他己紹介」を行っていただきます。パートナーの名前や好みを伺い、本人の代わりに紹介いただきます。
- 10:55 歴史的眺望を守るための方針について考えましょう 《35分間》**
これまでは歴史的眺望を守るための規制は無く、土地所有者の理解があって守られてきました。「今後は厳しい規制をかけるべきか」も含めた保全の方針について「旗上げアンケート」という方法により様々な観点から皆さんの考えを探っていきます。
- 11:30 歴史的眺望を守るために具体的な方策について考えましょう 《45分間》**
規制等に関する行政的な制度・手法の議論ではなく、「土地所有者の方々の理解・協力をいかに得ていくか」を中心に議論を行います。2グループに分かれて具体的な保全の方策について意見交換していただきます。「ロールプレイング」という方法により様々な立場の考えを探っていきます。途中5分間の休憩を行います。
- 12:15 みなさんで考えたことを発表し、まとめをしましょう 《30分間》**
2グループの意見交換の結果を発表し、出てきた多くの意見の中からお薦めの取組を選びます。以上を受けて最後に全員で意見交換を行います。
- 12:45 ご案内など 《5分間》**
市より、今後のご案内とごあいさつをさせていただきます。
- 12:50 閉会**
本日はおつかれさまでした。